



## タイムテーブル

令和 6年 6月 1日(土) ダブルス

	1コート	2コート	3コート	4コート	5コート	6コート
10:00	MD-1 佐分圭祐・横浜由人 (四十雀BC・湘南B.C.S) 岡島圭祐・久保翔輝 (S・D・C)	WD-1 谷川莉奈・長 夢乃 (日本体育大学) 藤本欽奈・吉原莉帆 (mitsuzawa. BC・KSBC)	WD-2 永松 陽・神崎美結 (東京女子体育大学・日本体育大学) 金成志優・東崎沙耶 (日本体育大学)			
	MD-2 小野泰平・大屋光 (中央大学・日本体育大学) MD-1 勝者	MD-3 棚田光翔・佐藤匠 (専修大学) 渡邊至・田中一基 (日本体育大学)	WD-3 齋藤 麗・高橋千夏 (川崎総合科学教職員・フリューゲル) WD-1 勝者	WD-4 WD-2 勝者 川端葵衣・濱田真衣 (SMASH CLUB)		
	MD-4(決勝) MD-2 勝者 MD-3 勝者	WD-5(決勝) WD-3 勝者 WD-4 勝者				

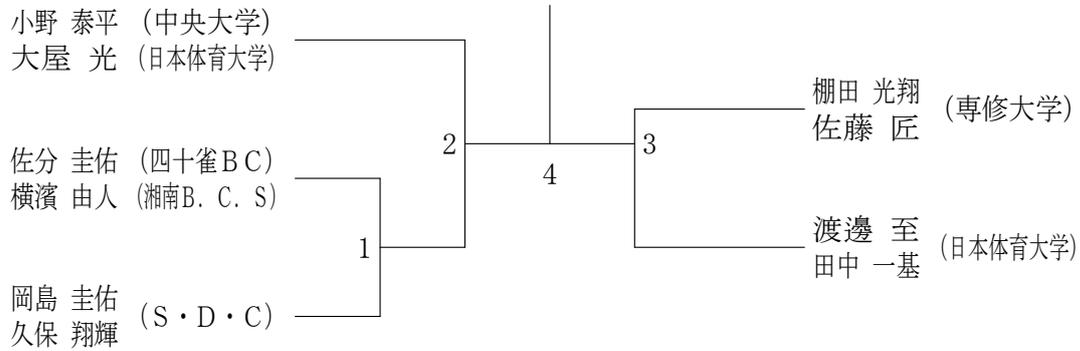
令和 6年 6月 2日(日) シングルス

	1コート	2コート	3コート	4コート	5コート	6コート
10:00	MS-1 千野 佑也 (PIERO) 樋口 友弥 (専修大学)	MS-2 及川 輝明 (専修大学) 上原 一也 (鶴羽会)	MS-4 横濱 由人 (湘南B. C. S) 片山 大輔 (法政大学)	MS-5 田中 一基 (日本体育大学) 吉澤 慎哉 (KSBC)	MS-6 佐藤 匠 (専修大学) 小野 泰平 (中央大学)	WS-1 東崎 沙耶 (日本体育大学) 齊藤とも江 (筑波大学)
	MS-7 棚田 光翔 (専修大学) 佐分 圭祐 (四十雀BC)	MS-8 渡邊 至 (日本体育大学) 岡島 圭祐 (S・D・C)	MS-9 百上 拓海 (個人) 赤坂 亮弥 (専修大学)	WS-2 溝口なつめ (SHOUKEI) WS-1 勝者	WS-3 御後 あやか (専修大学) 金成 志優 (日本体育大学)	
	MS-3 田代 陸人 (法政Ⅱ部) MS-1 勝者	MS-10 MS-2 勝者 鈴木 馨月 (フリューゲル)	MS-12 MS-5 勝者 MS-6 勝者	MS-13 MS-7 勝者 MS-8 勝者		
	MS-11 MS-3 勝者 MS-4 勝者	MS-14 MS-9 勝者 MS-10 勝者	WS-4(決勝) WS-2 勝者 WS-3 勝者			
	MS-15 MS-11 勝者 MS-12 勝者	MS-16 MS-13 勝者 MS-14 勝者				
	MS-17(決勝) MS-15 勝者 MS-16 勝者					

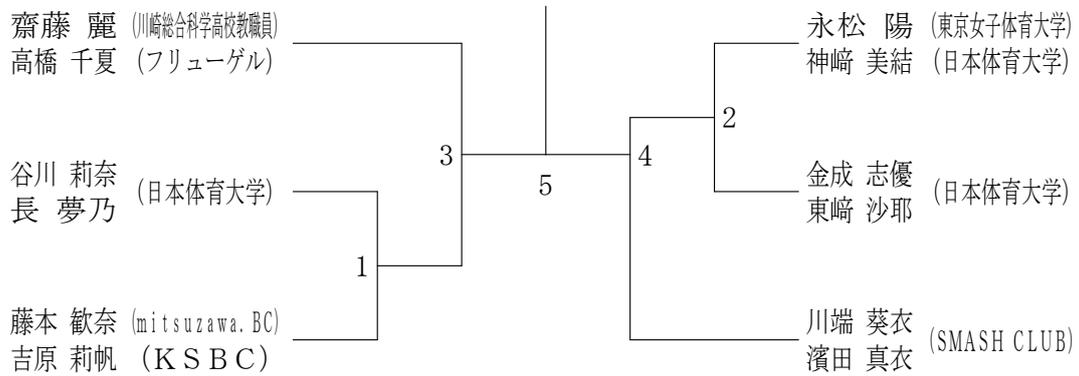
# 令和6年度 第78回国民スポーツ大会県代表選考会

令和6年6月1日～2日 逗子市体育館

## 男子ダブルス



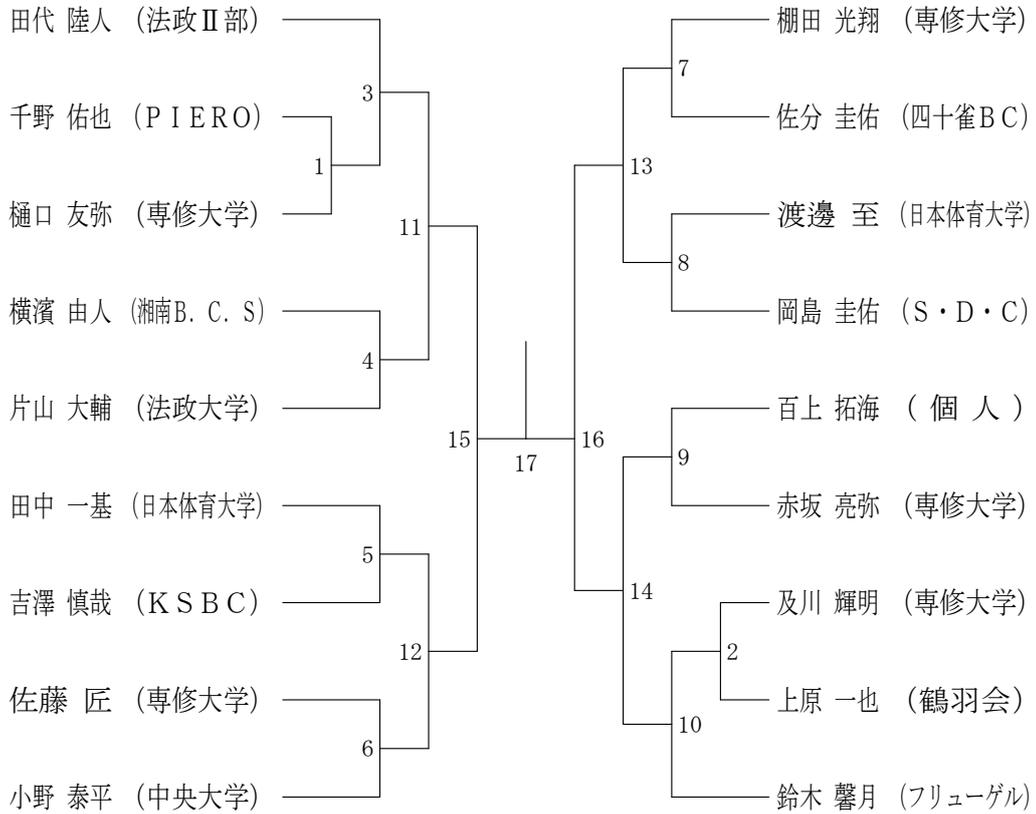
## 女子ダブルス



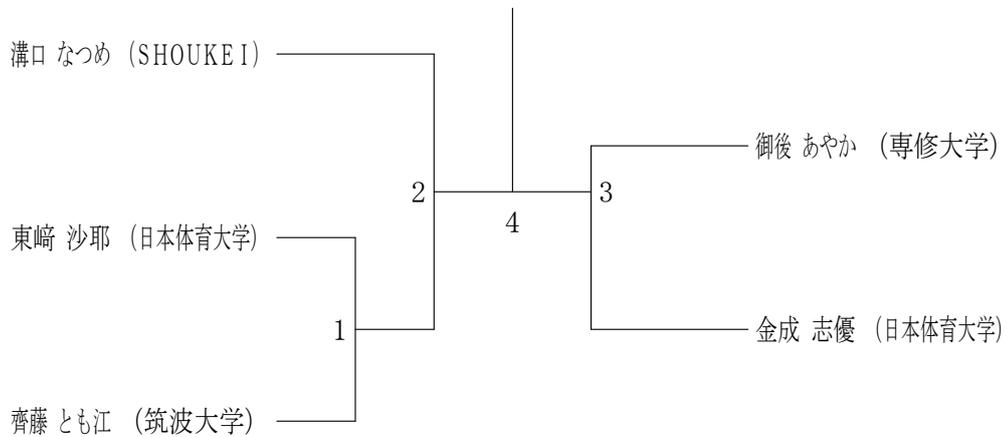
# 令和6年度 第78回国民スポーツ大会県代表選考会

令和6年6月1日～2日 逗子市体育館

## 男子シングルス



## 女子シングルス



## 大会参加者名簿

### ダブルス

種目	No.	他種目	参加者	他種目	参加者	所属
MD	1	MS	佐分 圭佑	MS	横濱 由人	四十雀BC・湘南B.C.S
MD	2	MS	棚田 光翔	MS	佐藤 匠	専修大学
MD	3	MS	小野 泰平		大屋 光	中央大学・日本体育大学
MD	4	MS	岡島 圭佑		久保 翔輝	S・D・C
MD	5	MS	渡邊 至	MS	田中 一基	日本体育大学
WD	1		藤本 歡奈		吉原 莉帆	mitsuzawa.BC・KSBC
WD	2		永松 陽		神崎 美結	東京女子体育大学・日本体育大学
WD	3		川端 葵衣		濱田 真衣	SMASH CLUB
WD	4		齋藤 麗		高橋 千夏	川崎総合科学高校教職員・フリューゲル
WD	5	WS	金成 志優	WS	東崎 沙耶	日本体育大学
WD	6		谷川 莉奈		長 夢乃	日本体育大学

### シングルス

種目	No.	他種目	参加者	所属
MS	1		上原 一也	鶴羽会
MS	2		片山 大輔	法政大学
MS	3		吉澤 慎哉	KSBC
MS	4	MD	佐分 圭佑	四十雀BC
MS	5	MD	横濱 由人	湘南B.C.S
MS	6		鈴木 馨月	フリューゲル
MS	7		田代 陸人	法政Ⅱ部
MS	8	MD	棚田 光翔	専修大学
MS	9		赤坂 亮弥	専修大学
MS	10		樋口 友弥	専修大学
MS	11	MD	佐藤 匠	専修大学
MS	12		及川 輝明	専修大学
MS	13		千野 佑也	PIERO
MS	14	MD	岡島 圭佑	S・D・C
MS	15	MD	小野 泰平	中央大学
MS	16	MD	渡邊 至	日本体育大学
MS	17	MD	田中 一基	日本体育大学
MS	18		百上 拓海	個人
WS	1		齊藤 とも江	筑波大学
WS	2		御後 あやか	専修大学
WS	3		溝口 なつめ	SHOUKEI
WS	4	WD	金成 志優	日本体育大学
WS	5	WD	東崎 沙耶	日本体育大学

## 熱中症対策について

熱中症は、高温多湿な環境や活動などにより深部体温が上昇し、その熱をうまく外に逃がすことができずに生じるさまざまな症状の総称です。

通常 37℃前後に保たれている深部体温の高温状態が続くと全身のけいれんや意識障害を起こすことがあります。

- 1 運動時など、体内で熱が多く発生する状況では、冷たい飲料（5℃～15℃）を飲むことが熱中症の予防・対策につながります。

冷たい飲料は深部体温を低下させ、胃にとどまる時間が短いことで速やかに吸収されるため、深部体温が上昇している場合や、大量の汗をかき水分を失っている場合に効果的です。

ただし、胃腸への刺激や負担がかかる場合もあるため、一度に大量に飲みすぎないように注意してください。

- 2 スポーツなどにより汗を大量にかくと、体内の水分とともに塩分やミネラルも奪われてしまいます。

水分補給だけを行うと、血液中の塩分・ミネラル濃度（体内における塩分やミネラルの割合）が低くなり、様々な熱中症の症状が出現します。

手早く塩分・糖分を一緒に補給できるスポーツドリンクなどによる水分補給もおすすめです。

- 3 カフェインの入った飲み物は利尿作用が強くなるので避けましょう。

### ※ 深部体温とは

人の体温は、手足など体の中心から離れ、外環境の影響を受けやすい「皮膚温」と、脳や臓器など体の中心の機能を守るために一定に保たれる「深部体温」があります。

深部体温（中心温、芯温）は、脳や臓器など体の内部の温度で、内臓の働きを守るため、外環境の影響を受けにくく、一定に保たれています。

#### 【参考資料】

- 熱中症ゼロへ - 日本気象協会推進 (netsuzero.jp)  
<https://www.netsuzero.jp/>